

# 質疑・質問

9月定例会の  
主な質問項目

(9)大洲喜多地区休日夜間急患センター事業

7 上田栄一議員

問 就任1年経過の所見について

答 昨年9月13日の市長就

①国勢調査・住民基本台帳・戸籍の関連

②給食センター建設

③集中改革プラン

④国営パイロット市有地道路整備

⑤肱川橋の付け替えと周辺

⑥肱川水系河川整備計画

⑦エコ関連事業の補助

⑧樹田和美議員

①子育て支援

②環境教育

③過疎対策

⑨二宮淳議員

①市長の公約

②高齢者の所在確認と民生児童委員

③漏対策

④空家対策と市営住宅

⑩中野寛之議員

①民主党代表選挙と地域主権

②放課後児童健全育成事業

③放課後児童クラブ(学童保育)

④放課後児童クラブ(学童保育)

⑤放課後児童クラブ(学童保育)

⑥放課後児童クラブ(学童保育)

⑦放課後児童クラブ(学童保育)

⑧放課後児童クラブ(学童保育)

市長の政治姿勢

えていますが、まだまだ余裕があるという状況ではありませんので、これからが正念場だと考えています。

これから3年間は、私が掲げた公約の実現に向けて邁進したいと考えていますが、これらの実現には国や県の動向も大きく影響します。当市としては、

あらゆる可能性に対応して準備を行った上で国や県の方針に速やかに対応できるようチャレンジの精神で進め

ていきます。当市としては、自立発展するための最低限のインフラ整備については、

また、活力ある地域として自立発展するための最低限のインフラ整備については、

国が責任を持って引き続き

緊急雇用対策事業を実施す

るとともに、企業立地促進

条例の制定により企業誘致

の環境整備を行い、このほ

か防災行政無線通信施設整

備や小・中学校耐震対策を

実施してきました。

また、これらの事業に並行

して第1期集中改革プラン

の着実な実施による財政の健全化を図ることで、明るい

兆しが見え始め、最悪の状況を脱したのではないかと考

えていますが、まだまだ余裕があるという状況ではありませんので、これからが正念場だと考えています。

これから3年間は、私が掲げた公約の実現に向けて邁進したいと考えていますが、これらの実現には国や県の動向も大きく影響します。当市としては、

あらゆる可能性に対応して準備を行った上で国や県の方針に速やかに対応できるようチャレンジの精神で進め

ていきます。当市としては、

①学校給食センター整備運営事業

②高速道路無料化社会実験

③地上デジタル放送の難視聴地域解消

④2017年愛媛国体へ向けての施設整備

⑤がんばるひと応援事業補助金

①景気と税収

②財政効率

③治水対策

④教育行政

⑤地域振興

⑥観光振興

①地方交付税と臨時財政対策債

②財務諸表の作成

③第三セクター

④住民の利益となる入札制度

⑤高齢化と医療

⑥生徒指導提要

3 武田雅司議員

①市長の政治姿勢

②地場産業育成と各種入札

③肱川橋の付け替え工事

④放課後児童健全育成事業

⑤指定管理者制度

⑥防災

⑦農地の流動化施策と耕作放棄地対策

⑧民生児童委員



がんばるひと応援事業地域づくり(長浜の「赤橋自遊空間」)